

低温食品業界をリードする情報誌

日刊速報

# 冷食タイムス

The Frozen Food Times



発行所 株式会社 水産タイムズ社  
編集発行人 越川宏昭  
〒108-0014 東京都港区芝5-9-6  
TEL 03(3456)1411 FAX 03(3456)1416  
ホームページ <http://www.suisantimes.co.jp/>  
e-mail [reisyoku@suisantimes.co.jp](mailto:reisyoku@suisantimes.co.jp)  
日刊(但し土・日曜・祝祭日休刊)  
購読料 1ヵ月 4,800円 6ヵ月 28,800円(税別)

2019年(令和元年)  
5月22日(水)第7944号

## ニチレイロジ本決算、最高益更新、業界1位堅持

ニチレイロジグループ本社の前3月期連結決算は売上高3.1%増2010億4900万円、営業利益1.3%増113億9800万円で、分社以降最高益を更新した。売上高は低温物流企業ランク1位に相当する。梅澤一彦社長は20日会見を開き「業界トップの座を前期も堅持した」と語った。



梅澤社長

国内事業は売上高3.2%増1591億7500万円、営業利益0.0%増103億1400万円。このうち物流ネットワーク事業は4%増収と輸配送収益性向上を果たした。

地域保管事業は3%増収だが、災害対応やコスト上昇の影響を受け減益となった。「関東地区では労働力不足によるコストアップ影響があった。また再保管コストは全国的に上がっている」(梅澤社長)。

海外事業は売上高8.5%増383億2800万円、営業利益21.0%増12億2900万円。欧州取り扱い貨物の多様化と集荷拡大により増収増益となった。

「欧州でブラジル産鶏肉の搬入量の減少が続いた。一方、新規カテゴリーの貨物が拡大した。凍菜の取り込みが進んだ」(同)。

中国では増収減益。梅澤社長は「大手CVS出店加速への対応、新センターの稼働一時コストの発生、拠点分割による設備稼働率低下、保管の新規カテゴリー取扱い好調、配送の主要顧客の物流増、庸車料上昇によるコスト増」等を中国事業のトピックスに挙げた。

### ベトナム、フィリピン等進出を検討

梅澤社長はマレーシア事業開始もトピックスに挙げた。同社はマレーシアで低温物流事業を手掛けるCold Chain Network社(CCN)に出資。CCNをNLCCNに社名変更し、昨年6月からニチレイロジグループによるNLCCN運営を開始している。マレーシアはタイに続くアセアン進出国。

さらに今後、ベトナム、フィリピン、インドネシアへの進出を具体的に検討する。

栗原高明常務は「アセアンの新規進出は様々な角度から検討する。(ベトナム、フィリピン、インドネシアの)市場調査は終わっている」と説明した。

同社は2021年3月期を最終年度とする新中計の成長戦略として①新たな3PLモデルの確立②アセアンにおけるソリューションビジネス拡大——を掲げている。(3面に関連)

冷食協の浦野元会長が旭重を受章……………	2
ニチレイ新中計3年で加食364億円増収へ…	2
日本アクセス、2018年度も被災地に寄付金…	2
ニチレイロジ、海外111億円増収めざす…	3
ヨシケイG、ケアフード大宮に出品……………	3
大水、山橋氏が社長に、真部氏は会長……………	3
中村角、秋冬展示会7月10日広島……………	3
旭食品、大阪で冷食試食会7月31日……………	3

トーホーストア、コウノトリ基金寄贈……………	4
シュガーL、冷凍牛乳の予約受付開始……………	4
日清製粉グループ人事……………	4

**あしからず**  
超トップが集い、令和の始まり語る  
…………… 3